

青年部 年間ニュース

ぶちアクティブ!

活動紙

建設山口青年部
(山口県建設労働組合)
〒753-0815 山口市維新公園2-1-10
電話 083-925-2277



青年部長
折口 大介

青年部長 あいさつ

4月の青年部定期大会で田中青年部長のあとを受け、青年部長となりました。私は今から14年前、支部の青年部長をやってみないかと言われたのがきっかけでした。

組合って何。青年部って何。その時は入ってまだすぐだったので右も左も分からない状態でしたが、当時の幹事の人たちは何も分からない自分に色々教えてくださりまし

た。その時にこの人達と一緒にいるのは楽しいと感じるようになっていきました。建設山口だけではなく全国にも素晴らしい仲間がたくさんいます。若い人、中でも建設業で働く私

青年部活動に興味のある方は遠慮なく参加してみてください。よろしくお祈りします。

開会挨拶のあと、古屋全国青協議長が挨拶をされました。全建総連勝野書記長から中央情勢報告、森組織部長

この活動紙を見て興味を持った青年層のみなさん、一緒に青年部活動に参加してみよう。

入職しやすい環境を 若い力が必要

回を重ねるたびに 内容が充実して



基本組合・青年部から21人が参加
本組合の方々の様々な意見も多く聞かれました。充実した会議でした。

【防府・藤林賢悟(土木・35)】1月19日15時より建設山口本部会館にて、基本組合7人、青年部14人、計21人の参加で次世代対策交流会が開催されました。青年部のメンバーも前回より参加率が良くなり、回を重ねる毎に充実した話ができるようになってきました。

2時間の会議でしたが、青年部の意見だけでなく基本組合の方々の様々な意見も多く聞かれました。充実した会議でした。

次世代対策 交流会 1/19

建設山口青年部では、若い組合員の皆さんに活動を理解して頂くため、広報紙を発行しています。今回は、平成31年1月〜令和元年12月までの一年間の行事を、まとめて掲載しています。これを読んでいるみなさん、一度参加してみませんか?多くの仲間が待っています。詳細はお入りの支部までお問い合わせください。

議題は「次世代対策について」でした。全国的にみると青年部卒業後には基本組合の席がなく、ある程度の年齢に達するまでは空白期間ができ、組合活動から遠ざかってしまう傾向があるのですが、山口県に限っては多くの支部で卒業後すぐに役員になられている方が多く、青年部にも協力的でやりやすい環境にあるので、今後も継続して皆さんの意見交換をしていきたいと思いました。

県内 交流集会 1/20



田中前部長から景品を贈呈される岡本さん(左)

【長門・岡本純司(土木・41)】1月20日に県内交流集会在山口市「ボウリングの森」を会場に13支部28人の参加で開催しました。前日の青年部有志が集まった新年会では、県内の建設山口青年部の皆さんと顔を合わせた機会がありました。顔見知りの人から初対面の人など、いろいろな人や職種の人と話ができ、とても盛り上がり、楽しむことができました。

【吉南・北乗誠(木工・34)】2月17、18日、静岡県熱海市「ホテルニューアカオ」にて第58回全国青協定期大会が開催されました。46県連・組合から148人の参加があり、建設山口からは4人が参加しました。

2日間は各分科分散会の座長から報告があり、全国の仲間の声を聞くことができました。2日間という短い中でしたが、仕事やプライベートなど様々な話ができ貴重な時間を過ごすことができました。

組合における青年層の役割は大きく、いずれは今の青年層が組合の担い手になる時が来る。青年部があることを知ってはいませんが、どのような活動をしているのかは知らない青年層の組合員は大勢いる。この「ぶちアクティブ」を読んでもらえば、青年部活動を知ってもらえ、参加者が楽しめる交流会もあることが分かってもらえると思う。

一生懸命楽しく交流 恒例ボウリング大会

- 令和元年度
青年部幹事会
- 青年部長 折口 大介 (阿東)
 - 副部長 北乗 誠 (吉南)
 - 生田 真規 (熊毛南)
 - 幹事 竹田 義男 (豊浦)
 - 山内 亮 (岩国)
 - 西嶋 真人 (宇部)
 - 村田 克哉 (小野田)
 - 西林 祐哉 (下松)
 - 山名進太郎 (下関)
 - 吉村 龍彦 (長門)
 - 牧戸 義勝 (萩)
 - 河内 信宏 (光)
 - 藤林 賢悟 (防府)
 - 町田 裕介 (美祿)
 - 村上 康伸 (山口)

全国青協 定期大会 2/17~18



46県連・組合148人が参加

から挨拶がありました。その後、各委員から報告等があり、全体会議は終了しました。

分科分散会は5つのテーマ、9つの班に分かれて行われ、私は「賃金・労働条件」の座長をさせていただきました。様々な意見が出ましたが、皆、厳しい条件の中でも日々頑張っているんだと気持ちを共有することができました。

第50回 定期大会 4/28



第50回青年部定期大会

折口さんがあいさつ
され、質疑応答のあと、満場一致で採択されました。また、役員改選では田中前部長から折口現部長へ、折口前副部長から生田現副部長へ、城前前会計から竹田現会計へと変わり、新体制にて一致団結し、定期大会は閉会しました。

新体制で 一致団結を

【下松・西林祐哉(鉄工・33)】4月28日、建設山口本部会館にて、15支部30人の参加のもと第50回青年部定期大会が開催されました。

昨年度の運動報告及び会計報告のあと、平成31年度の運動方針案、要求予算案が提案

中国地協 交流集会 7/14~15



働き方改革を学習

【下関・山名進太郎(板金・34)】7月14日、15日中国地協青年部交流集会在山口県山口市「ホテルかめ福」で開催され、4県連組合から50人が参加し建設山口からは27人が参加しました。

1日目は「働き方改革をよく知ろう〜今こそ！若者に選ばれる建設業に」というテーマのもと、全国青協総務谷岡氏を講師に迎え講演



各班にわかれての交流企画

寺五重塔・常栄寺雪舟庭・葉香亭を観光しながら3ヶ所とも行ったことがなかったのも、良い観光になりました。全体を通して勉強もでき交流も深められ市内観光で山口県もPRでき充実した交流集会になったのではないのかと思います。来年度の交流集会も楽しみにしています。

全国青協 交流集会 7/7~8

全国の仲間を知り 仲間の大切さを知る

【美祿・町田裕介(大工・34)】7月7~8日、全建総連第26回全国青協交流集会在岡山県岡山市「ホテルグランヴィア岡山」において、43県連・組合から156人の参加のもと開催され、建設山口からは折口青年部長をはじめ総勢3人で参加しました。

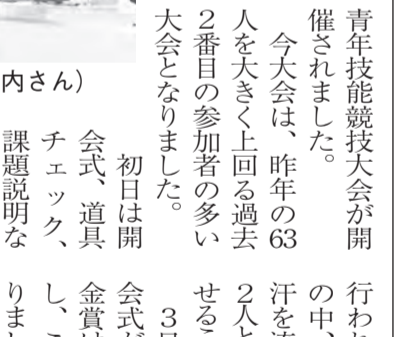


スローガンとゆるキャラを作成

続いて交流企画「活動スローガンをつくる」で自分たちの想いをデザインに「では14班にわかれて、班ごとにスローガンとゆるキャラを考えました。

2日間を通じて、他県連・組合の方々と話をしていくなかで、全国にはこんなな青年部の仲間がいることを知り、仲間の大切さを知りました。

【光・河内信宏(大工・34)】9月21~23日に38県連・組合から80人の参加のもと、石川県金沢市「石川県産業展示館」にて第35回全国青年技能競技大会が開催されました。



初日は開会式、道具チェック、課題説明などがあり、その後は懇親会や他県連の仲間と交流を深めました。2日目は建設山口は今年も上位入賞することができ、これで3連覇となりました。

行われ、緊張した空気の中、6時間の作業に汗を流し、建設山口は2人とも時間内に完成させることができました。3日目は表彰式と閉会式が行われ、今年も金賞は東京都連が受賞し、これで3連覇となりました。

建設山口は今年も上位入賞することができ、悔しい結果で大会を終えました。また、今回も自分の実力不足を身をもって感じたので、また挑戦したいと思います。

1日目は、森組織部長による中央情勢報告のあと、特別報告として栃木建労青年部・富山県連青協・建労岡山青年部から、それぞれ経験報告を受けました。

夕食懇親会の際に発表と投票を行い、得票の1番多い班には表彰もありました。

2日目は、日本三名園の1つ「後楽園」の見学に行きました。兼六園、借楽園とな

らび日本三名園と讃えられる岡山後楽園では三百年の伝統が息づき、当時流行した桜・楓に加えて松を植えて色彩豊かな林を配し、四季の移り変わりを楽しめるようになってい

悔しい結果に また挑戦したい

全国青年 技能競技大会 9/21~23



全力をつくした選手(河内さん)

青年技能競技大会が開催されました。今大会は、昨年の63人を大きく上回る過去2番目の参加者の多い大会となりました。

3日目は表彰式と閉会式が行われ、今年も金賞は東京都連が受賞し、これで3連覇となりました。

建設山口は今年も上位入賞することができ、悔しい結果で大会を終えました。また、今回も自分の実力不足を身をもって感じたので、また挑戦したいと思います。

山口県をPR 充実した交流会に 山口市で開催

建設キャリアアップシステム 登録申請受付中

特徴①

建設キャリアアップシステムに登録すると技能者1人ひとりに建設キャリアアップカードが交付される。建設キャリアアップシステムに登録する事業者の現場で入場時にリーダーでカードを読み取ると就業履歴が自動的に蓄積される

特徴②

技能者が取得した資格や技能、就業履歴を簡単に証明できる

技能者の登録料	インターネット申請の場合⇒2500円 郵送・窓口申請の場合⇒3500円
事業者の登録料	資本金に応じた額 個人事業者は3000円 ※1人親方は無料

特徴③

保有資格や蓄積される就業履歴等により技能者レベルを評価。客観的に技能者の能力レベルが証明されることで処遇の改善を期待できる(現在、技能者の能力評価基準レベル分けを国交省で検討中)

特徴④

技能者の就業履歴により建退共手帳への証紙の貼付け枚数の確認が確実かつ容易になる

特徴⑤

事業者は現場管理を効率化できる(建退共事務の軽減、社会保険の加入確認など)

評価基準に合わせてカードを色分け



各支部 ミニ情報

二井観光ブドウ園 山陽小野田市

ところのブドウが一番おいしい」という声がかかるほど長年親しまれています。

創業48年を迎えたこちらの園では、現在3代目の二井社長のもと、2haの敷地で15品種のブドウを栽培しています。開園期間は毎年7月下旬から10月上旬の約2ヶ月間。

直売所での購入はもちろん、ブドウ狩りのもぎ取り買い上げ式での購入も行われているほか、直売所ではブドウを丸ごと混ぜた「ブドウソフト」なども販売されています。

【小野田・村田克哉(造園・35)】地元の人なら知らない人はいない「二井観光ブドウ園」。これまでいろいろなブドウを口にしてきた人でも「二井さんの



地元で長年親しまれているブドウ園

営業時間 9時～18時
入園は無料で営業期間はブドウがなくなり次第終了です。
今現在は閉園中ではありますが、来年で降開園の際は是非足を運んでいただき、ご賞味ください。



どのりんごにしようかな

家族みんなでいんどり

阿東・岡崎りんご園

【阿東・折口大介(内装・42)】今年の青年部ファミリー交流集会は阿東支部引き受けのもと、11月3日に岡崎りんご園で開催。大人43人、子供32人の計75人ものが参加してくださいました。

青年部長、山田組織部長、阿東支部岡支部長あいさつのもと、昼食のバーベキューまでの間はりんご狩りをそれぞれの家族で楽しみました。



昼食はみんなでわいわいバーベキュー



ジャンケン大会で子どもたちは大盛り上がり

あり、昼食の最中にみんなで見学。子供たちはとても喜んでいました。

食後には子供たちにお菓子の詰め合わせ、奥さんには、日用品をプレゼントしました。

阿東での交流集会は今回で4回目となりまして、

全国青協幹部会議 11/17~18



全体会議ではCCUSについて学習

次世代対策・技術の継承 本気で取り組む

【豊浦・参加しました。竹田義男(電工・42)】中央情勢報告のあと全体学習として建設キャリアアップシステム(CCUS)についての勉強会が行われ、浸透状況やなぜ必要なのかを、より詳しく教えていただきました。その後3分科会「Professional」対価に見合う仕事をする職人に「社会保障を知ろう働き方改革を知ろう」も3名が参加しました。

たくさんさんの仲間待っています

一度ご参加ください

詳細については各支部へご連絡を

令和2年度の青年部の主な行事は下記の表のとおりです。私たちが取り組む環境は日々、変化していきますが、組合活動に参加することで新しい情報も入手することが

【仲間】は大きな財産です。興味を持たれた方がおられましたら、お入りの支部までお問い合わせください。たくさんさんの仲間がまっています。

令和2年度の主な行事予定

◆詳細はお入りの支部までお問い合わせを◆

	県内関係	県外関係
4月	定期大会	
5月	第1回幹事会	
6月		
7月	現寸図事前講習会、夏季研修会	全国青協交流集会、中国地協青年部交流集会
8月	第1回部会、技能競技大会	
9月	第2回幹事会	全国青年技能競技大会
10月	ファミリー交流集会	
11月		全国青協幹部会議
12月		中国地協青年部幹部会議
1月	次世代対策交流会、県内交流集会	
2月		全国青協定期大会
3月	第2回部会、第3回幹事会	

毎年8月頃・ぜひ挑戦を



大工の原点。必ず得るものが。(全建総連第35回青年技能競技大会)

毎年、建設山口では、技能競技大会を開催しています。

“うでだめし” 詳細は各支部へ

この競技大会は、全建総連が主催する全国青年技能競技大会の予選を兼ねて、毎年実施しているもので、競技課題は規矩術を駆使して作製する「四方転び踏み台(課題詳細図参照)」です。現寸図の作成からはじまり、木削り・墨付け・加工・組み立ての工程で、競技

時間は6時間です。技能の継承と後継者育成を図ることを目的に開催しており、建設山口は第1回から連続して全国大会に出場し、過去に何度も入賞するなど、輝かしい実績も残っています。

全国で第1回大会から昨年の第35回大会まで連続出場している組

課題は「四方転び踏み台」です

大工魂の結集を

技能競技大会に

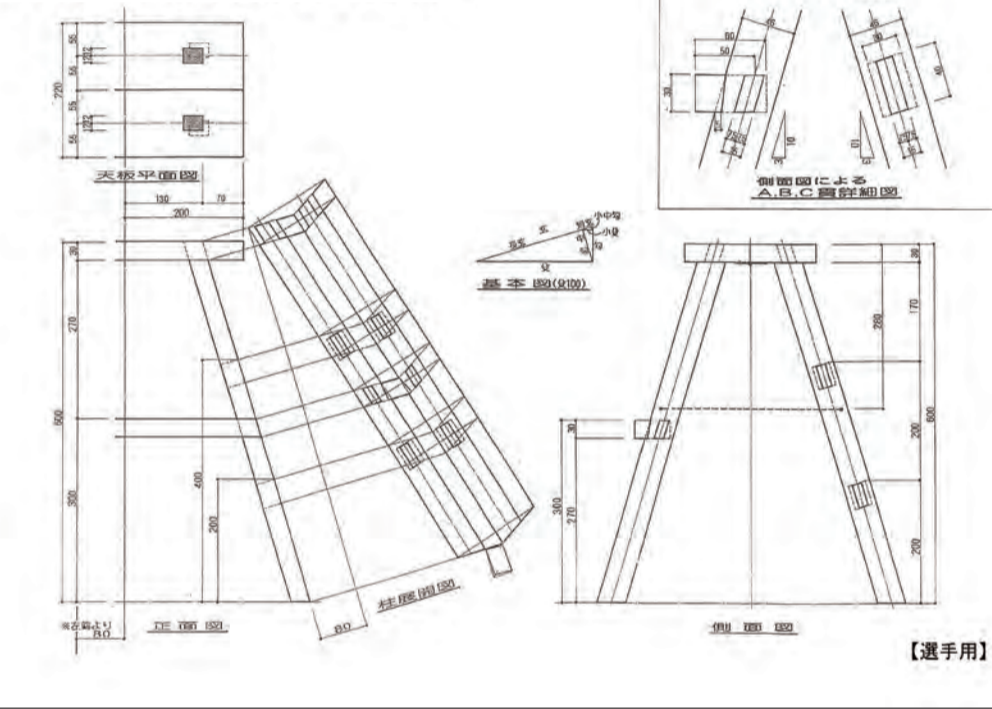
参加してみませんか?

合は、全建総連傘下53県連・組合のうち、建設埼玉、東京都連、島根建連、建設山口の4県連・組合しかありません。

近年の建築現場では、プレカットが主流となるなど、現場で刻みや墨付けをする機会が激減してしまっています。

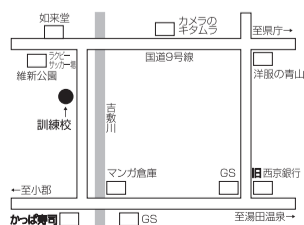
しかし、最近はお出場の機会が減り、寂しい大会が続いています。大工の原点とも言える、この競技課題。規矩術の極意は水平と垂直・勾配です。出場すれば、必ず得るものがあり、今後の仕事に必ず役立つこと間違いなしです。

全建総連第35回全国青年技能競技大会 課題詳細図



楽しく技能習得 令和2年度 訓練生募集

- ◆募集対象 建築(大工)を職業として働いている方で、技能修得に意欲のある方。将来、技能士、2級・木造建築士の資格を希望する方。男女は問いません。原則として、雇用保険被保険者または、本人が「一人親方等の特別加入」の労災保険加入者。その他の方は、御相談ください。
- ◆訓練期間 2カ年
- ◆教室 山口本校(建設山口本部会館内)
- ◆訓練日程 月4~5回(令和2年度入校生は、毎週水曜日)
- ◆訓練時間 8:30~17:00
- ◆訓練課程 普通訓練課程
- ◆訓練科目 建築概論、建築生産概論、建築計画、建築構造、建築設備、工作法、規矩術、施工法、安全衛生、測量、機械電気、法規、仕様積算、建築製図、材料、基本実技
- ◆訓練講師 職業訓練指導員及び1級建築士
- ◆教科書 厚生労働省認定のもの
- ◆特典 (1)2カ年の訓練を修了し、技能照査に合格した者は2級技能検定(建築大工)の学科試験が免除。
(2)2級及び木造建築士受験の実務経験短縮(高卒の場合)
(3)授業料、教科書、教材無料
(4)交通費の一部と昼食支給(組合員が対象)
- ◆訓練科 木造建築科



- ◆入校を希望されます方は、「山口建設高等職業訓練校入校申込書」に必要事項を記入の上、毎年3月中旬までに所属支部を通じて提出してください。概ね、毎年4月下旬より訓練開始になります。
- ◆当訓練は厚生労働省の定めた一定の基準に沿って合理的かつ効果的に訓練を行っており、昭和50年4月1日に山口県知事より認定を受けています。

お問い合わせは本部・支部まで